

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	274	傷痍軍人関係経費	01	01	一般会計
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			01	01	社会福祉総務費
担当部課名		青山支所 健康福祉課	105	105	傷痍軍人関係経費
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	01	傷痍軍人関係経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	傷痍軍人会会員・妻の会会員	会員の福利厚生等の増進を図る。
本年度事業内容	名賀傷痍軍人会・同妻の会に活動費の助成を行う。	
	平成 年度	終了年度 平成 年度
	根拠法令・要綱等	
	伊賀市補助金交付規則	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	110	99	90
	委託料			
	その他	110	99	90
	合計(A+B)	830	819	810
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	830	819	810	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
青山地区傷痍軍人会補助金	千円	110	99	90			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
会員の総会参加	会の大切な方針決定の場への参加	%	75 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

市全体の統一組織として検討したが、それぞれの会の会員の高齢化に伴い市全体の統一が無理と判断し、各支所単位の活動が適切と判断する。
--

評価	必要性	3	戦傷病者の処遇等の改善及び各種活動への助成を行うことにより活動の充実促進が図られる。又数値的な成果の向上は求めることができないが、戦傷病者の処遇等の改善及び平和意識の高揚に寄与しており、この団体への支援目的を含む補助金は必要である。 <th>総合評価</th>	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	4		